

Environmental Report 25

環境活動レポート

対象期間 2014年10月～2015年9月



MEIKO

明京電機株式会社

1.	組織の概要	2/17
	■ 事業所名及び代表者 ■ 所在地 ■ 環境管理責任者及び担当者 ■ 事業内容 ■ 事業規模 ■ Eco Action21 組織図 ■ 製品紹介	
2.	対象範囲	7/17
	■ 登録範囲 ■ レポートの対象期間 ■ 発行日	
3.	環境方針	8/17
	■ 基本理念 ■ 活動方針	
4.	環境目標	9/17
5.	環境活動計画	10/17
6.	環境目標の実績	11/17
	■ 環境目標と実績 ■ 統計から見た取組みの実績 ■ 環境活動における社員の声	
7.	環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	15/17
	■ 25 期（2014 年 10 月～2015 年 9 月まで）の評価 ■ 次年度 26 期（2015 年 10 月～2016 年 9 月まで）の取組内容	
8.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	17/17
9.	代表者による全体評価と見直しの結課	17/17



1. 組織の概要

事業所名及び代表者

明京電機株式会社
代表取締役 山田和榮

所在地

〒114-0012
東京都北区田端新町 1-1-14
東京フェライトビル 4F
電話 03-3810-5580
FAX 03-3810-5546

環境管理責任者及び担当者

管理責任者	寺地辰己
連絡先	電話 03-3810-5580
	FAX 03-3810-5546
	E-mail terachi@meikyo.co.jp
環境事務局	井上玲子
推進委員	石河 昇

事業内容

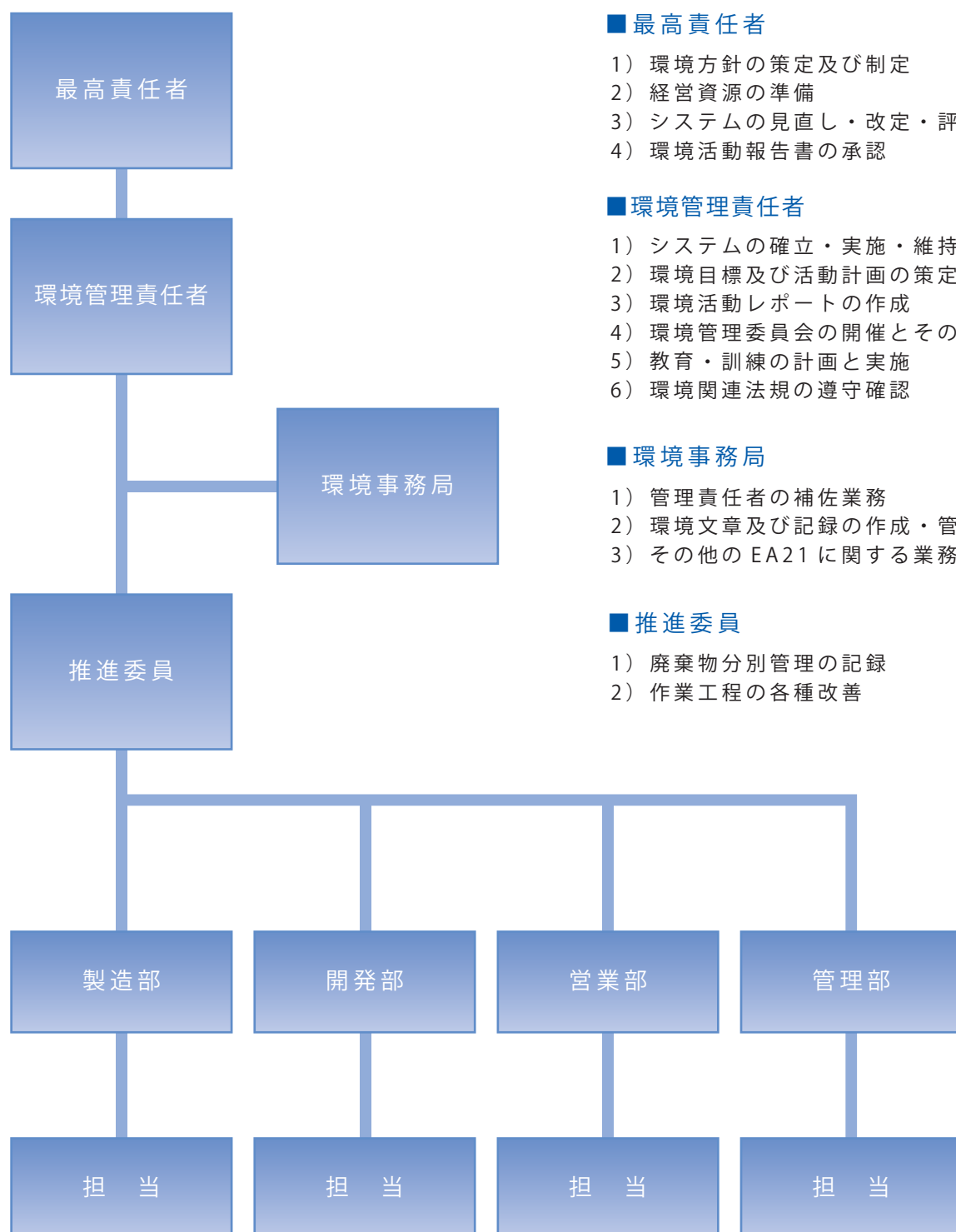
遠隔電源制御機器の開発・製造・販売
特殊ハード製品の開発・製造・販売
ソフトウェアの受託開発

事業規模

創立	平成 2 年
設立	平成 2 年
資本金	3 0 0 0 万円
年商	342 百万円（平成 26 年度）
従業員	21 名（パート含む）
延床面積	約 149 m ²



Eco Action21 推進組織図



■ 最高責任者

- 1) 環境方針の策定及び制定
- 2) 経営資源の準備
- 3) システムの見直し・改定・評価
- 4) 環境活動報告書の承認

■ 環境管理責任者

- 1) システムの確立・実施・維持管理
- 2) 環境目標及び活動計画の策定
- 3) 環境活動レポートの作成
- 4) 環境管理委員会の開催とその運営
- 5) 教育・訓練の計画と実施
- 6) 環境関連法規の遵守確認

■ 環境事務局

- 1) 管理責任者の補佐業務
- 2) 環境文章及び記録の作成・管理
- 3) その他の EA21 に関する業務全般

■ 推進委員

- 1) 廃棄物分別管理の記録
- 2) 作業工程の各種改善

製品紹介

スケジューラー
TIME BOOT mini RSC-MT4H

●LED ディスプレイ・システムの電源管理に採用。



写真はヒビノ株式会社製
「ChromaLED 6B」高さ6メートル強もあり、
国内百貨店店舗内では最大級の
LED ディスプレイ・システムです。

■電源出力のスケジュール運転で省エネに効果！

独自の画像処理技術が活かされた LED ディスプレイ・システム「ChromaLED 6B」はデジタルサイネージとして、街の情報発信拠点として今後注目を集めると期待されています。

この「ChromaLED 6B」の電源制御として TIME BOOT mini (RSC-MT4H) が採用されました。

TIME BOOT mini (RSC-MT4H) は電源出力のスケジュールが設定できますので映像が不要な時間は電源を OFF させて省エネ運転ができます。また、急なスケジュール変更には、パソコンのブラウザからアウトレットの動作パターンを入れ替えるだけで簡単にデジタルサイネージの電源設定を行うことができます。専用のソフトウェアは必要ありません。いつもお使いのブラウザにお気に入り登録しておいて、そこで簡単に設定の書換えが可能です。製品の機能・性能も重要ですが、同時に使いやすいインターフェイスも重要と考えています。

明京電機は今後ともお客様の立場で製品の開発を行ってまいります。

■イメージ構成図



●緊急地震速報連動型放送自動切替システムに採用。

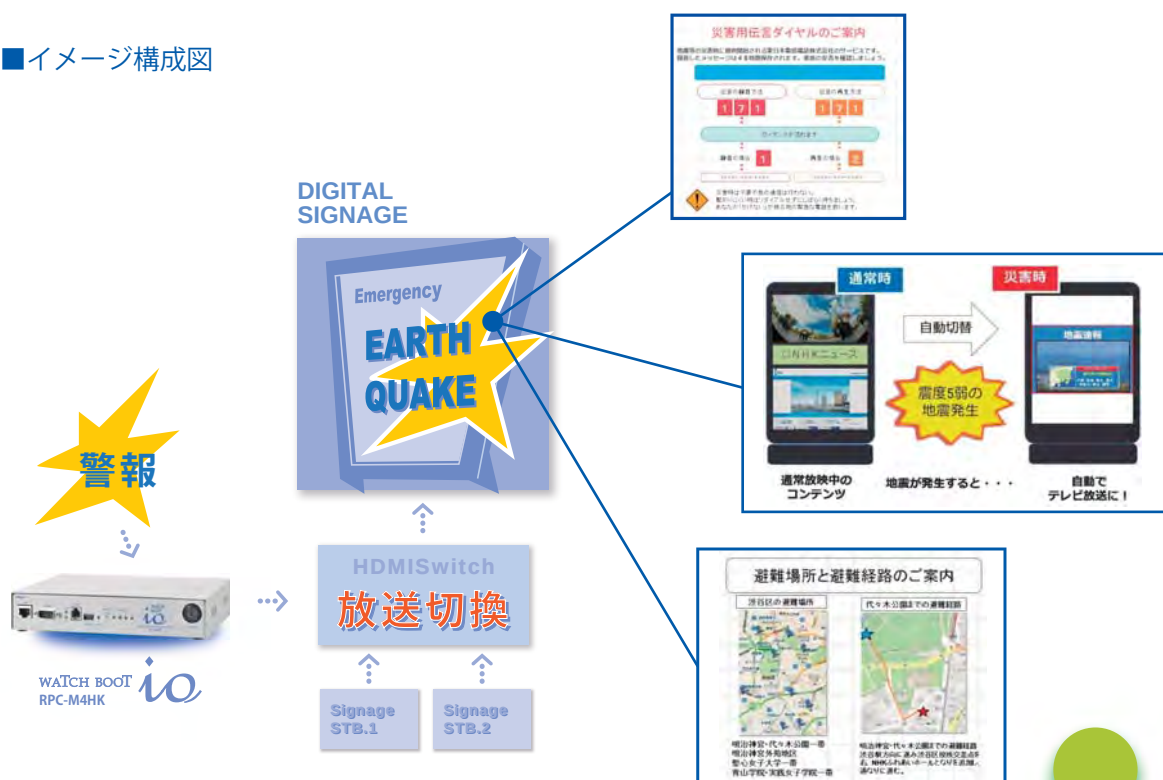


■警報検知で最適な情報を提供

近年、様々な場所で見られるデジタルサイネージ。災害時の利用方法についても感心が寄せられています。株式会社 NHK アイテック様の本システムは、気象庁が一般向けの緊急地震速報（警報）を発表した際 NHK の FM ラジオ放送などでその情報を検知し、WATCH BOOT io (RPC-M4HK) で HDMI 切替機をコントロール

することで、サイネージ映像を自動的にテレビ放送に切替えて緊急放送を表示するものです。コンテンツを表示するだけのデジタルサイネージから災害時に最も重要となる情報取得源としても機能します。この緊急地震速報連動型放送切替システムがあれば、その場所に最適な情報提供ができ、いち早く対応策をとることができます。このように普段何気なく見ている街中のデジタルサイネージ。これらが緊急地震速報を受けたら一瞬にしてその場に最適な緊急情報に切り替える取り組みが始まっています。コンテンツを表示するだけのメディアとしてだけでなく、災害時にもっとも重要となる情報取得源としても機能するため、今後更なる広がりが期待できます。

■イメージ構成図



●監視カメラでの活用



■監視カメラのフリーズをリブーターが解決。

自動リブートや、遠隔リブートが可能！

画像のトラブルで現地にいった機器のリブートをしたことはありませんか？

監視システムを提供する場合、貴重な画像が安定して途切れることなく送信されることが求められます。画像が停止してしまうのは、多くの場合、ルータなどの通信機器、または WEBカメラ自身の

フリーズが原因です。どんなに優秀な機器でも、雷、停電、その他、不測の事態により 100% フリーズすることは避けられないのです。これら全ての問題を、リブーターは解決してくれます。

■抜群の導入効果！

現地に駆けつける必要を最小限に抑えることができるリブーターの導入効果は絶大です。

【人件費の削減】 【ダウンタイムの縮小】 【迅速なクレーム対応】

リブーターは、いつでもどこでも電源制御！

- 1) PING 監視による自動電源 ON、OFF
- 2) ブラウザを利用した電源 ON、OFF
- 3) E-mail を利用した電源 ON、OFF
- 4) タブレット PC などのタッチパネルから電源 ON、OFF

■導入システム例

フリーズを発見、そして、電源リブート！
リブーターは、LAN 経由で WEB カメラに定期的に PING 監視を実施し、無応答だとフリーズしたと判断します。そして、対象機器のコンセントが接続されているアウトレットをリブート（電源 OFF/ON）します。



2. 対象範囲

登録範囲

遠隔電源制御機器の開発・製造および販売

レポートの対象期間

2014年10月1日より2015年9月30日まで

発行日

2015年10月30日

3. 環境方針

基本理念

明京電機株式会社は主たる遠隔電源制御製品の開発・製造・販売において「環境貢献を最優先」に促進し、地域社会に貢献するよう全従業員参加の下、継続的改善活動の実施に努めます。

活動方針

1. 「環境汚染の予防と環境保全活動」を実行し、法令順守に努めます。
2. 電力、水等の資源を大切に使い、二酸化炭素の削減および水資源の削減に努めます。
3. 廃棄物の削減とリサイクル化に努めます。
4. 化学物質についてはその維持管理に努めます。
5. 提供する製品サービスについては環境に配慮した製品を供給することに努めます。
6. グリーン購入については環境に配慮した資材購入に努めます。
7. 環境方針について全従業員に周知し、環境意識の高揚に努めます。



2014年10月30日

明京電機株式会社

代表取締役 **山田和榮**



4. 環境目標

	25 期実績	25 期目標	26 期目標	27 期目標
	2014 年 10 月 ～ 2015 年 9 月	2014 年 10 月 ～ 2015 年 9 月	2015 年 10 月 ～ 2016 年 9 月	2016 年 10 月 ～ 2017 年 9 月
■二酸化炭素				
電力 (KWh)	16,102	24 期同期間対比 5% 削減目安 (17,699)	25 期実績対比 同等目安 (16,102)	26 期同期間対比 同等目安 (16,102)
灯油 (L)	0	24 期実績対比 5% 削減目安 (133)	25 期実績対比 同等目安 (0)	26 期同期間対比 同等目安 (0)
ガソリン (L)	264	24 期実績対比 同等目安 (432)	25 期実績対比 同等目安 (264)	26 期同期間対比 同等目安 (264)
二酸化炭素 (kg)	7,456 係数 0.425	24 期実績対比 5% 削減目安 (8,522)	25 期実績対比 同等目安 (7,456)	26 期同期間対比 同等目安 (7,456)
■水				
上水 (m³)	112	24 期実績対比 同等目安 (106)	25 期実績対比 同等目安 (112)	26 期同期間対比 同等目安 (112)
下水 (m³)	112	24 期実績対比 同等目安 (106)	25 期実績対比 同等目安 (112)	26 期同期間対比 同等目安 (112)
■資源				
購入品の削減				
再生紙 (kg)	176	24 期実績対比 同等目安 (320)	25 期実績対比 同等目安 (176)	26 期同期間対比 同等目安 (176)
梱包材 (kg)	3,370	24 期実績対比 同等目安 (2,275)	25 期実績対比 同等目安 (3,370)	26 期同期間対比 同等目安 (3,370)
グリーン購入の推進	100% 購入	100% 購入	100% 購入	100% 購入
■廃棄物				
ごみ削減 (kg)	5,280	24 期実績対比 10%削減目安 (3,233)	25 期実績対比 10%削減目安 (4,752)	26 期同期間対比 同等目安 (4,752)
■環境保全				
R o H S 指令	100% 遵守	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進

注記：二酸化炭素排出係数は環境省が平成 20 年 12 月 19 日に公表した報道発表資料の中の東京電力の値をその計算出所としています。

5. 環境活動計画

25 期の結果を顧みて 26 期の環境活動計画を以下の通り設定することとした。

■二酸化炭素		活動計画	担当	日程
電力 (KWh)	①定期的な消灯	各部署にて時間を定めて消灯を実施。	有り	随時
	②冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。（室温 20℃目処）		有り	随時
	夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。（室温 28℃目処）		有り	随時
	③PC 電源を未使用時、OFF にすることを励行。		有り	随時
	④コピー機の省エネ使用。		有り	随時
灯油 (L)	外気温度 10 度以下の時に原則ヒーター使用。		有り	随時
ガス	未使用		----	----
ガソリン (L)	外出は極力公共機関を使用。		有り	随時
二酸化炭素 (kg)	----		----	----
■水				
上水 (m³)	①無駄のない水使用励行。		有り	随時
下水 (m³)	①トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底。		有り	随時
■資源				
購入品の削減				
再生紙 (kg)	①両面コピー励行。		有り	随時
	②不必要な F A X のコピー化削減。		有り	随時
	③再生紙を 100%使用。		有り	随時
梱包材 (kg)	①リユースを考慮した梱包材使用推進。		有り	随時
	②使用実績を取ることを習慣化する。		有り	随時
グリーン購入の推進	環境対応商品マーク（エコマーク）の付いた商品を購入する。		有り	随時
■廃棄物				
ごみ削減 (kg)	リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。		有り	随時
■環境保全				
R o H S 指令	①現行の RoHS 対応部品を購入することを継続する。		有り	随時
	②新製品の RoHS 対応はすべて 100%対応とする。		有り	随時
■災害訓練の実施				
	年 2 回、社内における災害訓練を実施する。		有り	27 年 12 月 28 年 8 月



6. 環境目標と実績

環境目標と実績

目標に対して、達成出来た場合には○、達成出来なかった場合には×。

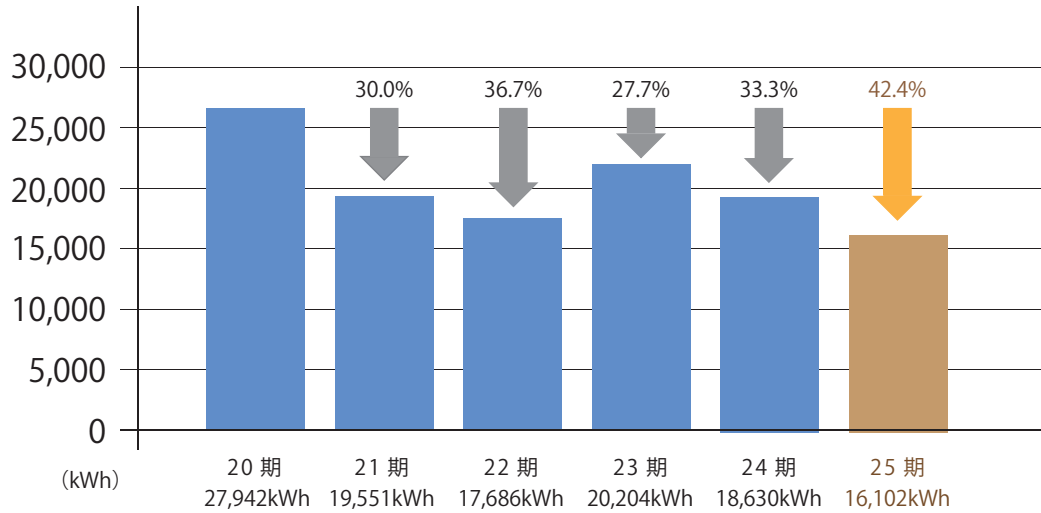
	24 期実績	25 期目標	25 期実績	結果
	2013 年 10 月 ～ 2014 年 9 月	2014 年 10 月 ～ 2015 年 9 月	2014 年 10 月 ～ 2015 年 9 月	
■二酸化炭素				
電力 (KWh)	18,630	24 期実績対比 5%削減目安 (17,699)	16,102	○
灯油 (L)	140	24 期実績対比 5%削減目安 (133)	0	○
ガソリン (L)	432	24 期実績対比 同等目安 (432)	264	○
二酸化炭素 (kg)	8,971 係数 0.425	24 期実績対比 5%削減目安 (8,552)	7,456	○
■水				
上水 (m³)	106	24 期実績対比 同等目安 (106)	112	×
下水 (m³)	106	24 期実績対比 同等目安 (106)	112	×
■資源				
購入品の削減 再生紙 (kg)	320	24 期実績対比 同等目安 (320)	176	○
梱包材 (kg)	2,275	24 期実績対比 同等目安 (2,275)	3,370	×
グリーン購入の推進	100%購入	100%購入	100%購入	○
■廃棄物				
ごみ削減 (kg)	3,593	24 期実績対比 10%削減目安 (3,233)	5,280	×
■環境保全				
R o H S 指令	100%遵守	100%遵守	100%遵守	○

注記：弊社における経営年度 23 期：2012/10～2013/9 24 期：2013/10～2014/9 25 期：2014/10～2015/9

統計から見た取組みの実績

(1) 電力使用量

過去6年間の電力使用量推移。



取組例)



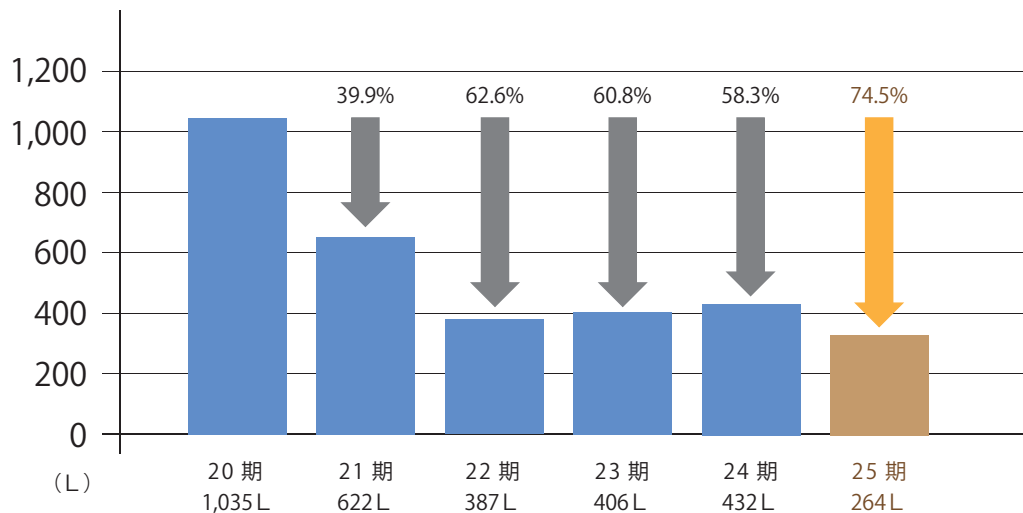
省エネタイプの
エアコン導入



消灯シール貼付

(2) ガソリン使用量

過去6年間のガソリン使用量推移。



取組例)

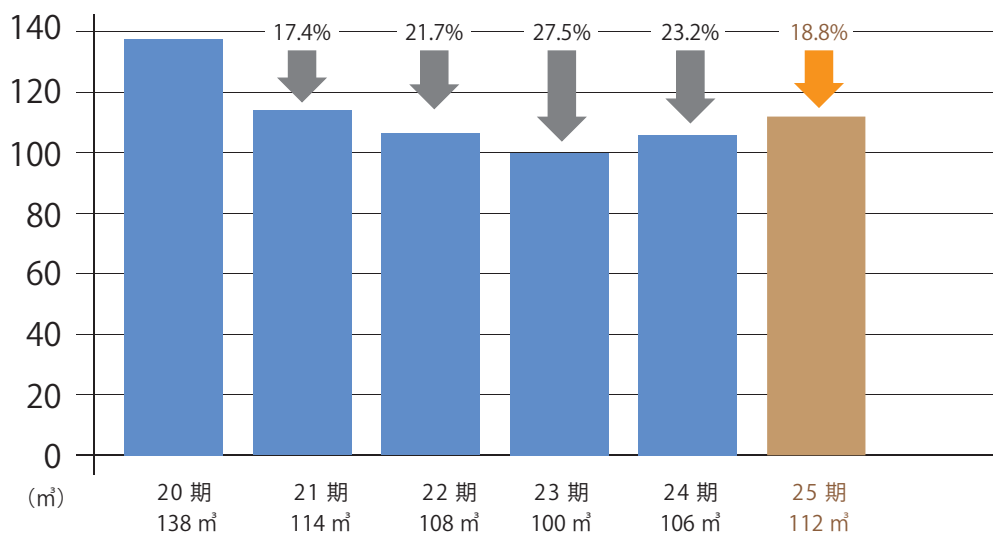


社用車
外出は極力、
公共機関を使用。



(3) 水使用量

過去6年間の水使用量推移。



取組例)

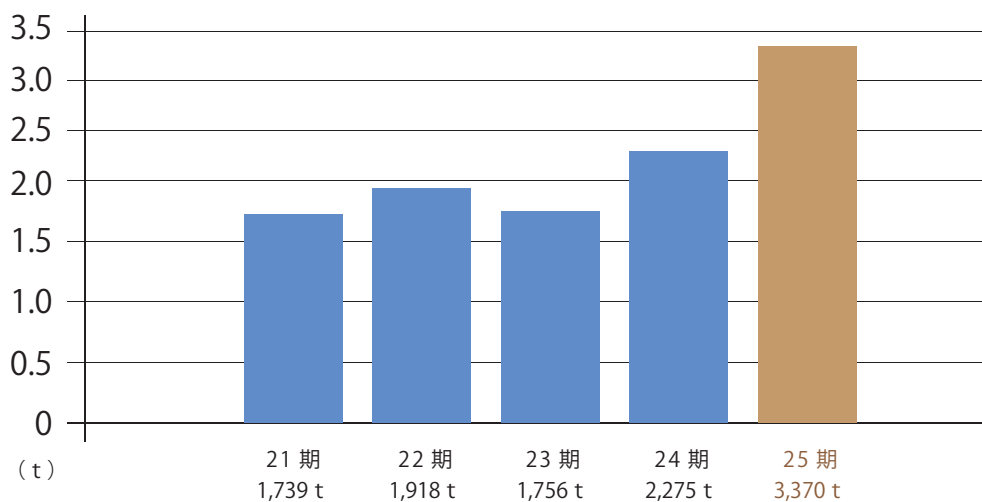


タンクの中にペットボトルを入れて、
トイレ水の節水に努めた。

ペットボトル

(4) 梱包材使用量

過去6年間の容器包装使用量推移。



取組例)



入荷資材のエアキャップを材質別に
区分けて集め、業者へリユース。

エアキャップ (色付き)

その他の緩衝材

エアキャップ (透明)

環境活動における社員の声

貼ってます。
消灯シール
ケスダヨ!

消灯 地球環境改善に取り組みよう!
■ 省エネ
■ 節電
■ 節電効果
■ 節電効果

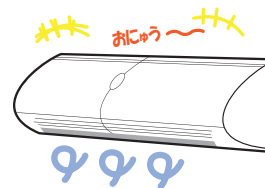


■ 製造部



使っていない電気は消して
省エネと CO2 排出低減に
努めています。

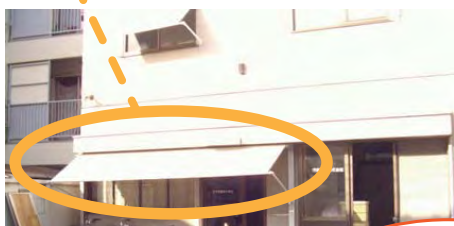
■ 製造部



省エネタイプだけと
設定

オンド
は大事!

新設テント

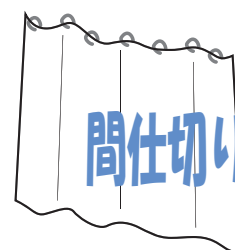


テントは **おしゃれ** で **涼しい** 優れもの。
夏は多用すべきです。
出したり閉まったりは

頑張る。

■ 事務方

夏の暑い日はテントで日除け。
クーラーも控えめで OK。
省エネに貢献しています。



■ 製造部

吹き抜け EV にビニールの
間仕切りを設置。エアコン
の空調効率をあげ、節電効
果に期待。

電気を

**効率良く使用可
です!**



■ 営業部

自社製品の電源制御装置を活用。
電源 OFF・ON を自在に操って、
効率良く電力を使用しています。



明京電機製「リブーター」

7. 環境活動計画の取組結果とその評価

25 期（2014 年 10 月から 2015 年 9 月まで）の評価

25 期における弊社の売り上げが著しく伸張したお蔭で、Eco Action21 の活動も一部の活動計画に対して未達成という結果があったのは残念なことでした。一方で、二酸化炭素の排出量に対しては、24 期に対し 12.5%の減少に貢献できたことはまずまずの成果だと思います。以下、各々の計画に対する評価です。

1) 電力使用



昨年同時期と比較して、天候不順ではあったものの気温の上昇は比較的少なく、夏の時期のエアコンの使用頻度が減少し、また省エネタイプエアコンの導入と相まって目標値よりも 10%近く使用量を抑えることができました。

2) 灯油使用



灯油に関して 25 期は使用することなく推移しました。結果、計画をクリアすることができました。

3) ガソリン使用



24 期同等の目安で目標を掲げましたが、公共の交通機関を使用することを積極的に推し進めたことにより 39%近くガソリンの使用量を抑えることができました。

4) 上下水道使用



これについては 24 期同等を目安と目標設定していましたが、生産量の増加に伴い人員の増加を図ったことで、目標を 5%以上、上回ってしまう結果となりました。

5) 資源



再生紙の購入についてはコピー用紙の裏を使用することで、購入を抑えることができました。一方梱包材については生産数量増加の為に、25 期も目標を達成することが出来ませんでした。グリーン調達も順調に計画通り遂行しました。

6) 廃棄物



生産量の増加に伴う廃棄物の増加、とりわけ入荷部材の梱包材料の破棄増が多く、大幅に未達成でした。一部 3R 活動は継続中です。

7) 環境保全



RoHS 指令については弊社の基幹 Policy として継続中であり、達成必達項目です。25 期も達成いたしました。



次年度 26 期（2015 年 10 月～2016 年 9 月）の取組内容

■二酸化炭素	26 期目標	活動内容
電力 (KWh)	25 期実績対比 同等目安 (16,102)	① 定期消灯：各部署にて時間を決めて消灯を実施。 ② 夏：エアコンの温度を下げすぎない。 ③ 冬：エアコンの温度を上げすぎない。 ④ PC：未使用時 off にすることを励行。 ⑤ コピー機：省エネ使用励行。
灯油 (L)	25 期実績対比 同等目安 (0)	① 新社屋移転により、新たな実績収集。
ガソリン (L)	25 期実績対比 同等目安 (264)	① 外出は極力公共機関を使用。 ② 社用車の使用頻度を減らす。
二酸化炭素 (kg) 係数 0.425	25 期実績対比 同等目安 (7,456)	
■水		
上水 (m³)	25 期実績対比 同等目安 (112)	① 無駄の無い水使用励行。
下水 (m³)	25 期実績対比 同等目安 (112)	① トイレ使用時洗浄レバー使用徹底。
■資源		
購入品の削減 再生紙 (kg)	25 期実績対比 同等目安 (176)	① 両面コピーの励行。 ② 不必要な FAX のコピー化削減。 ③ 再生紙の 100% 使用。
梱包材 (kg)	25 期実績対比 同等目安 (3,370)	① リユースを考慮した梱包材使用推進。
グリーン購入の推進	100% 購入	① 環境対応商品マーク（エコマーク）の付いた商品を購入する。
■廃棄物		
ごみ削減 (kg)	25 期実績対比 10%削減目安 (4,752)	① リサイクル・リユース・リデュースの推進。
■環境保全		
R o H S 指令	100% 遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進	① 現行 RoHS 対応部品の購入継続。 ② 新製品導入時全て 100% RoHS 対応とする。

注記：二酸化炭素排出係数は環境省が平成 20 年 12 月 19 日に公表した報道発表資料の中の東京電力の値をその計算出所としています。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法規制違反の指摘及び訴訟の請求は過去5年以上ありません。

また地域住民などからの苦情は過去5年以上ありません。

●都民の健康と安全を確保する環境に関する条例

遵守

●廃棄物の処理および清掃に関する法律（廃掃法）

遵守

●家電リサイクル法

遵守

●RoHS 指令

遵守

苦情受付窓口

寺地辰己

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

Eco Action21とは「持続可能な社会を構築するためにはあらゆる主体が積極的に環境への取り組みを行うこと。」「事業者は製品・サービスを含む全ての事業活動の中に、省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の取り組みを行うこと。」と謳われています。「持続可能な社会」とは一体何なのでしょう。ネットで興味深いページ「Seneca21st」に行き当たりました。少し紹介をさせていただきます。以下、抜粋資料です。

■長い時間をかけて地球に物質と生命が循環する生物圏が形成された。

その一員であった人類が農耕・牧畜という技術を開発し、物質と生命の循環を人類に都合のいいように利用し始め、人類圏が形成された。地球環境問題の始まりである。しかしこの段階までは循環の仕組み（フロー）を利用するにとどまり、環境問題も地域的に限られていたが、文明の進歩とともに人類は生物圏に対し圧倒的な力を持ち、驕るようになり、さらに産業革命以降は地球が長年かけて蓄積してきた化石資源等（ストック）を循環の仕組みの中に持ち出したことにより、地球の循環の機能を激しく損ない、地球規模の環境問題を惹起した。

地球環境問題の本質について記されています。

売上増に伴い、水・資源やゴミなどの数値も伸びをみせます。致し方ないことではありますが25期は二酸化炭素の排出量が減少したことは評価に値します。活動方針に沿って地道な努力は大切です。26期は本社移転がスタートとなりました。実績値の拾い上げから始めます。地球環境改善の取り組みを継続します。

次回の環境活動レポートは2016年10月頃の予定です。

2015年10月30日
代表取締役 山田 和榮